

NO.429

人権さんだ



平成25年度
三田市人権ポスター出展作品

富士中学校3年(前年度)
鹿山 結花さん



人権さんだは、みなさんに人権に関する気づきや情報などをお届けします。新たな発見や共感したことなどを含めてご意見、ご感想を人権推進課までお寄せください。
問い合わせ=まちづくり部人権推進課
(559-5081-5148 FAX 563-3611 eメールアドレス jinken_u@city.sanda.lg.jp)

子どもたちの思いから、

人権について考える

12月6日(土)、三田市総合文化センター(郷の音ホール)において、「人権を考える市民のつどい」を開催しました。つどいでは、市内小・中・高校生による人権作文の発表がありました。その中から、今回は小学生と中学生の作文を紹介します。子どもたちの思いから、人権について考えてみましょう。

「みんなが輝く未来へ」

武庫小学校6年 丹羽遥香

「かわいそうに・・・」ついこの間、母がインターネットにのった一つの記事を見てつぶやきました。その記事は、盲導犬が、刃物でさされるという記事でした。

私は、以前、パピーウォーカーさんの話を本で読んだことがありますが。パピーウォーカーとは、盲導犬になる子犬を、訓練所に入る1才になるまでの間、家族の一員として世話をするボランティアです。人と生活する喜びを経験し、人との信頼関係を深めるのです。こんな本との出会いもあって、私は、この記事にとっても興味を持ちました。

「人や動物を傷つけてはいけません」と誰もが分かっていることなのに、どうして、このようなことをする人がいるのでしょうか。どんな理由があったのか私には分かり

ませんが、「していいこと」として悪いこと」があると思います。この事件を絶対許すことはできません。このことがきっかけになり、私は、盲導犬のことをもっと知りたいと思うようになりました。

そこで、三田市連合体育大会に向けての練習でお世話になった武庫が丘に住まれている齊藤晃司さんに、お話を聞かせていただくことにしました。齊藤さんは、パラリンピックに出場された経験があり、盲導犬ニコラと生活されています。

私は、まずこの事件について齊藤さんがどう思われているのかをお聞きしました。お話をする中で、齊藤さんもこの事件ですごく悲しい思いをされたことが分かりました。盲導犬が、さされたことは、絶対許され



ないことです。しかし、一方では「さされても吠えないような訓練を盲導犬に受けさせているのではなにか」といった誤解が広がり、そのことについても大きな悲しみを持たれたそうです。

盲導犬になるためには、人の指示に従ったり、横について歩いたり、人を誘導する訓練はありますが、何をされても吠えない訓練なんてないそうです。齊藤さんの盲導犬ニコラは、いつも自分からハーネス(※)に入ってくるそうです。つまり、盲導犬にとって、目の不自由な人と歩くことは、決してやらされている仕事ではなく、むしろ、楽しみにしていること、だそうです。

また、盲導犬も人間と同じように、ほめられて育つそうです。ニコラも仕事の中で、自ら率先して段差などを探し、齊藤さんに伝え、ほめられて自信をもって歩くそうです。

このことから、盲導犬は目の不自由な人にとって、単に危険を知らせてくれる存在ではないことが分かりました。盲導犬だって、一頭の犬だから、うっかり道を間違えることもあるし、他の犬が怖くて、ルートから外れてしまうこともあるそうです。でも、だからこそ、一緒にいて楽しいと齊藤さんは言

われます。

齊藤さんのお話を聞くまで、私も盲導犬は一生の大半を犠牲にして目の不自由な人のために仕事をしていると思っていました。しかし、齊藤さんと盲導犬ニコラは、お互いにとって家族であり、大切なパートナーであることが分かりました。

今回、私は、盲導犬のことをもっと知りたいと思い、齊藤さんにお話を伺いました。そして、考えが変わりました。それは、盲導犬と一緒に暮らす齊藤さんに話を直接聞かせていただいたからです。

私のように、みんなが話を聞いたり、実際に見たりいろいろなお話を体験することで、盲導犬に対する誤解も変えていけるのではないのでしょうか。

私は、これからも、盲導犬のことだけでなく、様々な事がらについて、積極的に知っていくよう、学んでいこうと思います。お互いが、さらに理解し合うことによって、私たちの武庫が丘や三田は、明るいまちになっていくと思います。二人ひとりが自分を見つめ、自分を変えて「そうすることで、みんなが輝ける明るい未来を築いていきたいです。」

※盲導犬が体につけている白い胴輪のこと。



【丹羽 遥香さん】

人権に関する総合相談窓口…月～金曜(祝日除く) 9時～ 17時 (559-5062 FAX 559-5063)

女性のための相談…問い合わせは、まちづくり協働センター男女共同参画担当 (563-8000 FAX 563-8001)